

■韓国：政府、「第2次気候変動対応基本計画」を閣議決定

現地紙によると、政府は2019年10月22日、「第2次気候変動対応基本計画」を閣議決定した。韓国は2015年6月、2030年の温室効果ガス排出量についてBAU（追加的な削減を行わないケース）比で37%の削減を国別削減目標（NDC）として設定、2016年12月にはその達成へ向けて「第1次気候変動対応基本計画」を策定していた。今回の計画では、電力については、老朽石炭火力の廃止と新設見あわせ、再エネ電源シェアの拡大が求められているが、具体的な実施事項に関する言及はなく、2019年12月に策定予定の「第9次電力需給基本計画」に委ねられる内容となっている。